

東海自治体学会総会・研究会参加申込書

年 月 日

申込者 ■氏 名

■ 電話・F A X

■ E-mail Address

1. 総 会 (会員及び入会希望者のみ参加。参加費無料)

参加 不参加

2. 研究会 (どなたでも参加できます。参加費 500円)

参加 不参加

3. 交流会 (どなたでも参加できます。参加費 5千円程度)

参加 不参加

<補足説明>

- ◇ 総会(研究会に先立ち13時~13時20分の予定で開催)の参加は、「東海自治体学会」の会員か入会を希望される方が対象です。
- ◇ 各項目について参加・不参加のいずれかを○で囲んでください。研究会・交流会の参加費は当日いただきます。
- ◇ 交流会は、17時から別会場(研究会会場近くの飲食店)を予定しています。
- ◇ 締め切り 2014年5月12日(月)までに下記に申し込みを済ませてください。

<申込・問合せ先>

メールまたは f a x で下記に申し込んでください。

(特) ボランティアネイバーズ

〒461-0005 名古屋市東区東桜 2-18-3, コープ野村 702

T E L 052-979-6446

F A X 052-979-6448

E m a i l vns@vns.or.jp

南相馬市からの報告～被災地の過去・現在・未来～

東海自治体学会研究会

○日程

2014年5月17日

○会場

名城大学名駅サテライト

(JR 名古屋駅ユニモール4番出口

出てすぐ)

○参加費

500円



震災被害で自治体や職員、市民に何ができるのか、そして、復帰に向けて何が課題となっているのか、考えてみませんか？

★写真は、震災後1年経った南相馬市の様子(福島第一原発から15km以内)です。

自治の現場に生きるという意味を考える

研究会では、「被災の体験」を知る中で考えることに始まり、「被災の体験」の中で見えてきた自治体の合意形成や(復興)政策のスピードといった自治体の政策をめぐる課題、更には、それでもその地域に生きる市民とそれを支える職員が自治の現場に生きるということの意味を考えます。裏面の申込書で申し込みください。多数の参加をお待ちしています。

名城大学名駅サテライト



当日タイムスケジュール

★ 13時00分～

◆ 東海自治体学会総会(研究会に先立ち、総会を開催いたしません。会員及び入会希望者は参加ください)

★ 13時30分～

◆ 開会・開催趣旨説明、講師・コメンテーター紹介

★ 13時40分～

◆ 基調講演 福島県南相馬市職員 庄子まゆみさん

南相馬市からの報告 ～被災地の過去・現在・未来～

★ 15時10分～

◆ 休憩

★ 15時20分～

◆ 質疑応答、意見交換

★ 16時30分～

◆ 終了、後片付け、交流会場への移動

講師

庄子まゆみ 氏 (福島県南相馬市職員)

コメンテーター

昇 秀樹 氏 (名城大学都市情報学部教授)

主催： 東海自治体学会